

## 生命、平和、平等宣言

FAO は毎日 3 5 0 0 0 の子供が餓死していると報告しています。これは何と平然と受け流しされている公的大量殺人です。その横では毎日兵器に 2 8 億ドルを費やし、米国及びヨーロッパ連合は毎日 8 億ドルの農作物援助を行っています。軍事・兵器工業は世界経済の大きな部分を占めているにも拘らず、AIDS 治療基金に拠出する金はありません。物を公平に配分する事が急がれています。軽蔑や排斥ほど過激性、反感、攻撃性を助長するものではありません。暴力の積明はありませんがその原因が何であるのかを知る必要が在ります。

地球全体の発展大計画を遂行するために必要な権限と方策を国際連合に持たせ多面的関係を確立することをせず、天然資源を搾取せれることより次第に貧弱となっていく国の人民は尊厳を失うことを承知で移民せざるを得ない状況に追いやられてしまいます。真正な民主主義を構築し堅固にするには自由のない意見や盲目の追従や恐れを感じてはできません。巨大な実体と不均衡な世界情勢に立ち向かう方法は渴望の戦いでも力を見せつけるものでも物質やエネルギー採取機関に対しての武力行使を行うものでもありません。これらは暴力を生み、反感が発生し、復讐・反撃という泥沼に落ち込んでいきます。

統治者は政治責任を逃れ市場の動きに甘んじています。その結果富は少数の人間に集中され国家の社会的、経済的な傷はより奥深いものとなっています。

**貧困反対!** 世界中一体となり統治者に人類の長年の願望成就を優先すべきであることを宣言せねばならない。忍従の時期は過ぎ一人一人がそこに関与する時期が到達しました。

どこからやって来るかは問題ではなく、いかなる侵害も暴力の正当性も認めない、ということ再度宣言します。いかなる形態のテロ行為も拒否いたします。陰に隠れたグループでも国家単位の行為でも同様です。拷問、残虐な扱い、下劣な行為を行い、国際法や人権を繰り返し踏みにじりました。

国際共同体はこのような野蛮な行為や虐殺を終了させねばなりません。国連憲章にあるごとく一国の運命はその人民自身が決定すべきです。全世界の人民全員が声を合わせて、**もうたくさん! 戦争反対、暴力反対**の叫びに参加すべき時が来ました。

黙り続け過ぎました。沈黙の終了。人民は声を上げます。戦争は誰にとっても惨事です。武装理由を早急に無防備にせねばなりません。常に人権を前提におき今まで以上に会話と結束を土台にして紛争の解決に努力することを確約し、出会いの態勢を促進し相手を尊敬

することが必要となっている今日です。

集団行為を通して進路を転換し国同士の団結を促進していくことが必要となります。学識者、芸術家、教育者、科学者等は緊急に受動的態度を捨てねばなりません。そうすれば書いた物や言葉が信じられるものとなり、詰まりはその他の人々との結束に貢献し気違い沙汰の戦争、対抗、暴力を停止する事ができるのです。

人民の機会がやってきました。別世界を願望する若者や男女。国の体制やコミュニケーション媒体は人民が見物人の立場を捨てて将来の形成の主役となるよう世界の民に協力すべきである、と思います。政治主導者、国会議員、市議会議員等はこの歴史的な変転に特に重要な役割を有しています。

また、同胞との団結や愛情によって結ばれ、人類の尊厳を救出の先頭に立たせるべく異なった文化や宗教が活躍する機会がやってきました。

住民は団結して社会的、文化的、政治的、精神的対抗を示すべきで、暴力や不正に協力しないこと、他国民と力を共にし民を支配する者や悲痛をもたらす責任者を排撃することが肝要となります。

立ち上がらねばならない。平和を立ち上がらせ新たなる生に向って歩まねばなりません。何がなんでもこれが将来への期待なのです。

これを成就するために、次世代に目を向けて手の届く全ての媒介を通して同じような考えを有する人々に対し実参加とビルチュアル参加を求め平和への支持を呼びかけています。

## 戦争反対、暴力反対

## 平和賛成、公正賛成

2006年12月10日と11日は人権宣言の記念日として24時間世界中で我々の表明を生の声またはコミュニケーション媒体をもって行います。

前進していけば確実に「意識の国際化」に到達し、ひいては人民の事実上の独立が可能となるのです。

アドルフォ・ペレス・エスキベル

ノーベル平和賞 アルゼンチン

マリオ・ソアレス

元ポルトガル大統領

フェデリコ・マジョール・サラゴサ  
ペレ・カサダリガ  
ダニエラ・ミッテランド  
フランソワ・ホータルト  
モンセラット・ポンサ  
ルイス・エドゥアルド・アウテ  
アルカディ・オリベラス  
エルネスト・カルデナル  
マリリア・グイマラエス  
アンデル・グアジャサミン  
シルビオ・ロドリーゲス  
ジェームス・コッククロフト  
エリセウ・クリメント  
ホセ・エンリケ・ゴンサレス・ルイス  
ジオバンニ・パピーニ  
マリアンナ・マスチオリニ

平和文化会長 スペイン  
司教 ブラジル  
フランス リベルテ会長 フランス  
神学者 ベルギー  
記者 カタルーニャ スペイン  
シンガーソングライター スペイン  
公正と平和組織会長 カタルーニャ スペイン  
神学者 ニカラグア  
人間性保護委員会会長 ブラジル  
建築家 エクアドール  
シンガーソングライター キューバ  
小説家 米国  
バレンシア  
メキシコ  
記者 ローマ  
コミュニケーション ローマ